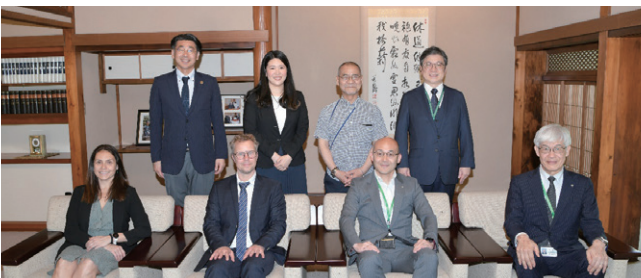


との関係を維持し、さらに発展させるために玉川学園を訪れてくれました。当日は、小原記念館にて昼食をとりながら今後の玉川学園とオレロップ体育アカデミーとの研究・教育に関する意見交換を行いました。その後、大グラウンドや記念グラウンド、教育博物館等を視察されました。特に記念体育館前にあるNiels Bukh氏の胸像や記念体育館内にあるOTD章の旗には感銘を受けていた様子で、玉川学園とオレロップ体育アカデミーとの歴史と深い関係性を実感されていました。



Niels Bukh 氏の胸像 左側：Thomas 校長、右側：小原一仁学長



前列左から Cristiane 氏、Thomas 校長、小原一仁学長、小田眞幸理事
後列左から工藤巨大学デンマーク体操部部长、葉谷知美氏、中村秀峰氏、佐久間裕之教育学部長



← 体育祭当日は通行可 黄色 工事中

第96回



体育祭

令和6年10月12日(土)
9:30~14:45



玉川学園・玉川大学

オレロップ体育アカデミー校長来園

1920年、Niels Bukh氏によってデンマーク・オレロップ国民高等体操学校(現オレロップ体育アカデミー)が設立され、2020年には100周年を迎えました。1931年9月に玉川学園創立者の小原國芳先生が、オレロップ国民高等体操学校のBukh校長と体操チーム(26名)を日本へ招聘してから93年が経過しています。招聘を機に玉川学園は「オレロップ国民高等体操学校東洋分校」となり、玉川学園の健の教育の礎としてスキーと共にデンマーク体操(基本体操)を位置付け、現在に至っています。

2020年6月に開催される予定だったオレロップ体育アカデミー設立100周年記念行事(International Gym Festival 2020)への招待状が、当時のUffe校長より玉川学園理事長宛に届きました。これを受けて、当時の小原一仁副学長とオレロップ体育アカデミー2006年卒業の工藤巨教育学部教授及び大学のデンマーク体操部員(22名)が参加する予定でしたが、COVID-19の影響により参加を断念いたしました。International Gym Festival 2020は、世界中にいるオレロップ体育アカデミー卒業生で体操指導者として活動している者を対象に招待し、指導をしている体操チームの発表を通して国際交流を図るとともにオレロップ体育アカデミーの設立100周年を祝うものでした。この100周年という節目で歴史的な価値があるFestivalに招待されたことは、玉川学園として光栄なことであり、オレロップ国民高等体操学校東洋分校としても重要な意義があります。2020年、オレロップ体育アカデミーはUffe Strandby校長の退職後、Thomas Smidt Dissing氏が校長に就任しました。そして2024年5月17日、Thomas校長らが玉川学園

インフォメーション

- 入試相談コーナー(幼・小・中・高)
10:00~14:30/K-12中央校舎アトリウム
- 【KEYAKI】
購買部がお飲み物や玉川学園特産品等の販売を実施します。
- 【経塚オフィス棟前】
玉川学園オリジナルアパレル&グッズ。FC町田ゼルビアとのコラボグッズも販売します。





午前 の部 9:30~11:30

1. 開会式 全員
約3,000名が一堂に集うオープニングセレモニーです。
◆表彰：プログラム表紙デザイン 8年 コンロン組 青柳 弥栄

2. “基 (MOTOI) ” 大学生
大学生は、教員を志す学生としてマスケームを通した集団行動をする中で、協調性・ルールの遵守・社会性の向上を目指して練習を重ねました。また、幼児・児童・生徒の様子や教員の指導法を観察し、体育祭の運営に必要な指導力の向上につなげていきます。
今年の演技は3部構成となっています。最初に女子が扇子と布を用いた体操を行います。柔軟性を高めると共に、手具と自身の身体を巧みに操る巧緻性を身に付けることを目的としています。次の男子演技は、強壯性の向上をめざす徒手体操です。体幹部の筋力強化を図り、総合的な身体機能を高めていきます。最後は全員でエアロビックを用いた演技を行います。リズムカルに弾むこと、全身で楽しさを表現することを目指しました。互いに励まし、教え合いながら一生懸命練習してきました。躍動感あふれる学生の姿をぜひご覧ください。

3. 綱奪い 6~8年生男子・9~12年生女子
はじめに、6~8年生男子が競技し、その後9~12年生女子が競技します。各学年4色に分かれて綱を奪い合い、自分の陣地に綱を引くことで得点となります。

4. 大空の下で Primary 幼・1~5年生
幼稚部生・1~5年生は3部構成で演技を行います。1部は4・5年生がリングを使って演技をします。音楽に合わせた繊細な動きとリングを体の一部のように使った大きく力強い動きが見どころです。2部は1~3年生が四角いフレームを使い、全身を使って音楽を表現しながら動きます。3部では、幼稚部生と5年生が協力して演技をします。クラスカラーの羽をつけた幼稚部生が5年生のリングをくぐったり、羽をなびかせながら走り回ったりする可愛い動きにご注目ください。最後は8つの学年が揃って1つの演技を創り上げます。それぞれの学年が一生懸命に楽しみながら演技している様子をご覧ください。

5. 大綱DASH 6~8年生女子・9~12年生男子
6~8年生女子、9~12年生男子が大綱を奪い合います。ダッシュで大綱に向かい、たどり着いた人から力強く引いて奪取します。

6. 体操部演技 I 6~12年生・大学生
女子のリングを用いた手具体操、男女混合での転回運動と器具(ミニトランポリン)を用いたダイナミックな体操を行います。

7. みんなでエアロビック 全員
みんなでエアロビックでは、軽快なリズムに乗って体を弾ませます。午後の部に向けて、気持ちを一つにします。全学で行うエネルギッシュなエアロビックをお楽しみください。



午後 の部 12:40~14:45

8. WITH Secondary 9~12年生
9年生から12年生は、Ⅲ部構成で体操を発表します。Ⅰ部は男子による棒体操です。1人ひとりが力強く、躍動感あふれるダイナミックな体操を目指します。そして棒体操の最後は、3人組で息をあわせて「神輿」を完成させます。Ⅱ部は9年生から12年生の女子による体操です。9年生はボールを巧みに操り、10年生から12年生は全身を使った徒手体操で、美しく調和のとれた演技をつくり上げます。Ⅲ部は男女合同徒手体操です。昨年度から男女合同の体操を取り入れ、全員で協力し、1つの壮大な作品をつくり上げていきます。9~12年生の全校生徒がともに行う「WITH」の演技をご覧ください。

9. 大綱引き 大学生男子女子
大学生男子の競技種目です。スタート地点から、全速力で大綱まで走り、綱を持ちます。学生のパワーが1本の綱に結集します。精根尽きるまで引き合う迫力ある姿をご覧ください。

10. Break the Mold IB6~12年生
今年度のテーマは「航海」です。様々なシーンを表現するために、デンマークの基本体操を中心に昨年まで取り組ん

できた現代的なリズム運動を交えながら演技を創作しています。1部(6~9年生)では、穏やかな海や晴れやかな空を表現し、2部(10~12年生)では天候が崩れ荒れゆく海を表現しています。そして、3部(6~12年生)では苦難を乗り越え帰港する場面へと進んでいきます。6~12年生各学年の発達段階に応じた演技にご注目ください。

11. 玉入れ Primary 1~5年生・大学生女子
1~5年生男女に加え、大学生女子も参加し玉入れを行います。学部を越えた玉川ならではの玉入れをどうぞお楽しみください。

12. Swing & Wave Secondary 6~8年生
6年生から8年生の3学年全員で創り上げる「Swing & Wave」です。
玉川学園において伝統あるⅠ部女子の棍棒体操では、棍棒の重さを活かし、振動形式を多用した流麗かつリズムカルな動きの表現を目指しました。動きに合わせて音楽のテンポが少しずつ変化しているところも、棍棒を使った自然な身体の動きにつながる見どころです。
Ⅱ部男子の旗体操では、旗の様々な表情をみせるため、緩急の変化をつけたメリハリのある動きを意識しました。躍動感のある力強さや、そよ風のように優しい動きなどを旗にのせて表現します。
最後のⅢ部では、全員がグラウンド全体に広がり、旗と徒手体操を織り交ぜながら演技します。

13. 体操部演技Ⅱ 6~12年生・大学生
6年生から大学生までが、一緒になって取り組む玉川学園ならではの伝統あるデンマーク体操です。年齢や発達段階を考慮した基本体操の構成に加え、男子の力強さと女子の優美さを調和した男女混合での体操です。

14. 選抜リレー 1年生~大学生
1年生から大学生までの選抜メンバーで、バトンを繋ぎます。玉川学園ならではの、Divisionの垣根を超えて全力疾走する姿をご覧ください。

15. 閉会式 全員
グラウンドに全員が集い、フィナーレの体操、得点発表で会を閉じます。

作詞 田尾一
作曲 岡本敬明

一 空高く 野路は遙けし
この丘に 我らは集い
わが魂の 学舎守らん

二 星あおき 朝に学び
風わたる 野に鋤振う
かくて我ら 人とは成らん

三 神います み空を仰げ
神はわが 遠つみ祖
わが業を よみし給わん

作詞 北原白秋
作曲 岡本敬明

一 青雲はれて そよぐこずえ
見よ朝だ 風が笑う
飛べよ走れ われら
風と走れ 玉川フレフレ

二 雄ごころ 君と勇む広野
よべ秋だ 旗が光る
フレフレ玉川 われら
きたえきそえ 玉川フレフレ

三 学園丘は 空はほがら
聞け今だ 声があがる
フレフレ玉川 われら
きおえおどれ 玉川フレフレ
声とおどれ 玉川フレフレ

作詞 小宮路歌
作曲 L・スポール

一 ひびかせうた もろともに
たたえよいざ わかきさちを
かがやける のぞみこそ
わがゆくてを てらせり

作詞 田尾一
作曲 岡本敬明

一 若緑葉の このからだ
風に競いて 打ち振う
白皚皚の 丹沢や
望みは遠し 玉川

二 桜散りしく 武蔵野を
踏む音高く 分け行けば
見よ金色に 輝きて
太陽高し 玉川

玉川学園校歌

玉川学園運動会歌

いざもろともに

玉川学園体操歌